

別紙

被 告 製 品 目 録

下記型番及び商品名の移動体通信端末

型番	商品名
(1) WS003SH	W-ZERO3
(2) WS004SH	W-ZERO3
(3) WS005IN	nicoハート, nico+
(4) WS007SH	W-ZERO3 [es]
(5) WS009KE	9 (nine), 9 (nine) +
(6) WS011SH	Advanced/W-ZERO3 [es]
(7) WS018KE	WILLCOM 9
(8) WS020SH	WILLCOM 03
(9) WS023T	WILLCOM LU

別紙

被告製品説明書

1 被告製品(1)

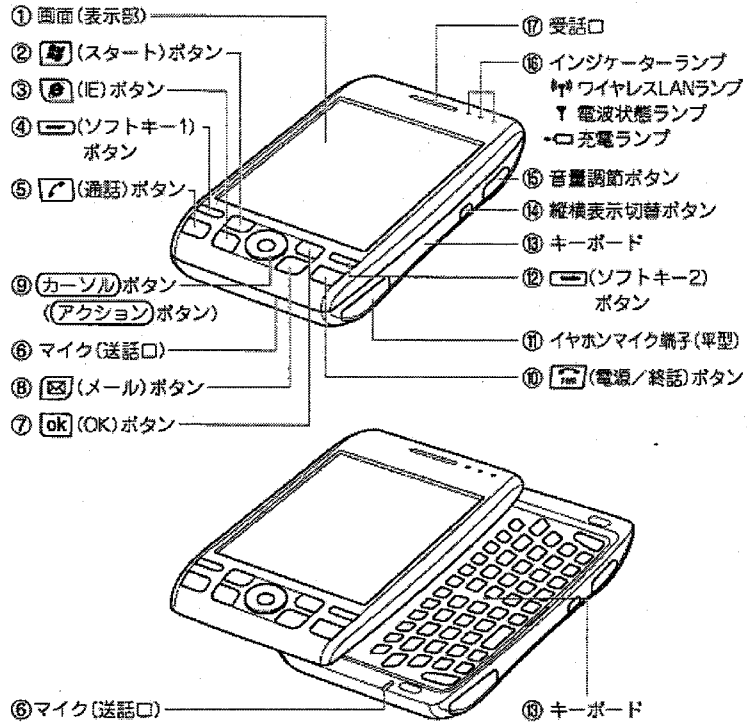
被告製品(1)は、図1ないし図3に示す構成のとおりであり、

- a 基地局との間で信号を送受信する多機能通信モジュール(W-SIM)に設けられたアンテナ部と、
- b 通話用音声信号を音声として出力するスピーカ(受話口⑱)と、
- c 入力した音声を通話用音声信号に変換するマイク(マイク⑥)と、
- d 操作に基づいて操作信号を生成する操作部(キーボード⑬, キー④, ボタン⑤, ⑨など)と、
- e 表示信号に基づいて表示する表示部(画面)と、
- f 多機能通信モジュール(W-SIM)のカートリッジ部全体を収納するスロットと、
- g 前記スロットに設けられ、前記多機能通信モジュールとの間で前記操作信号と前記表示信号を入出力する信号線、及び前記通話用音声信号を入出力する信号線を含む入出力部と
- h を有することを特徴とする移動体通信端末である。

なお、「受話口」は内部にスピーカを有していることから、スピーカに対応させて説明している(以下の説明でも同様である。)

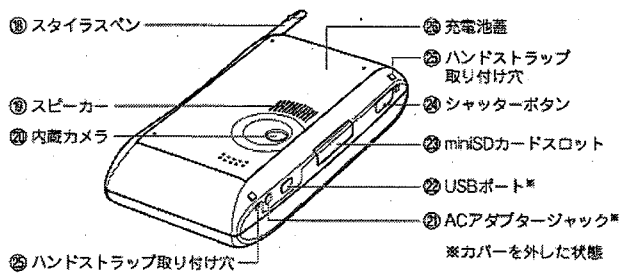
【図1】

正面・右側面



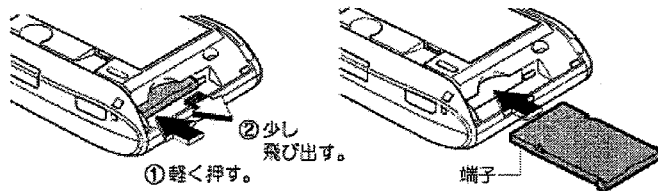
【図2】

背面・左側面



【図3】

W-SIMを指で押し込み、スロット 端子側を下向きにしてW-SIMを取
 から外れたカードを抜き取ります。 リ付けます。



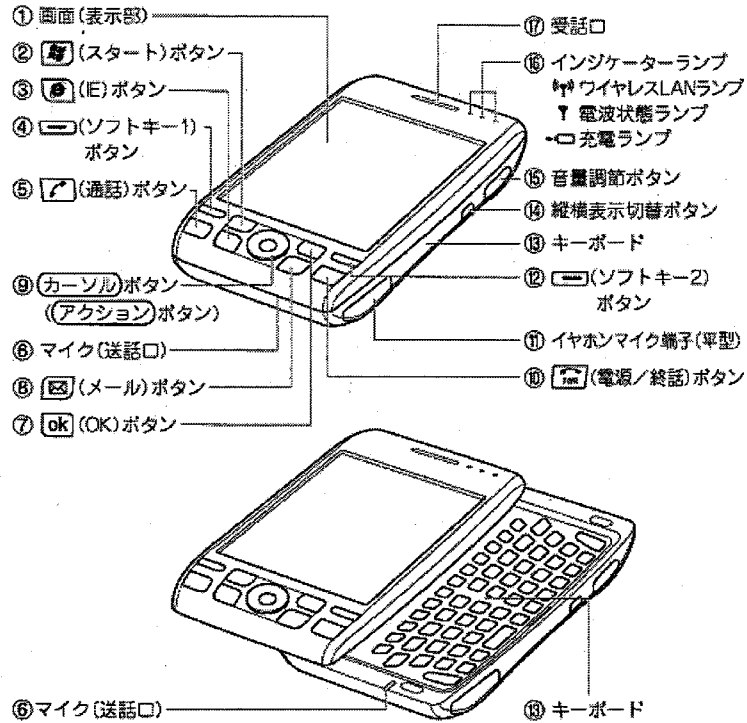
2 被告製品(2)

被告製品(2)は、図4ないし図6に示す構成のとおりであり、

- a 基地局との間で信号を送受信する多機能通信モジュール(W-SIM)に設けられたアンテナ部と、
- b 通話用音声信号を音声として出力するスピーカ(受話口⑰)と、
- c 入力した音声を通話用音声信号に変換するマイク(マイク⑥)と、
- d 操作に基づいて操作信号を生成する操作部(キーボード⑬, キー④, ボタン⑤, ⑨など)と、
- e 表示信号に基づいて表示する表示部(画面)と、
- f 多機能通信モジュール(W-SIM)のカートリッジ部全体を収納するスロットと、
- g 前記スロットに設けられ、前記多機能通信モジュールとの間で前記操作信号と前記表示信号を入出力する信号線、及び前記通話用音声信号を入出力する信号線を含む入出力部と
- h を有することを特徴とする移動体通信端末である。

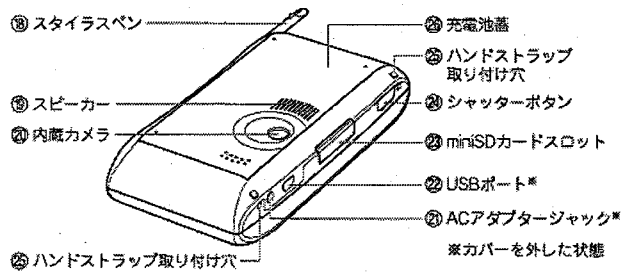
【図4】

正面・右側面



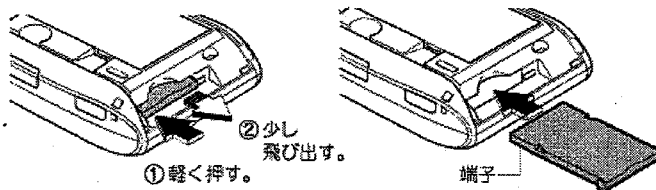
【図5】

背面・左側面



【図6】

W-SIMを指で押し込み、スロット 端子側を下向きにしてW-SIMを取
 から外れたカードを抜き取ります。 り付けます。

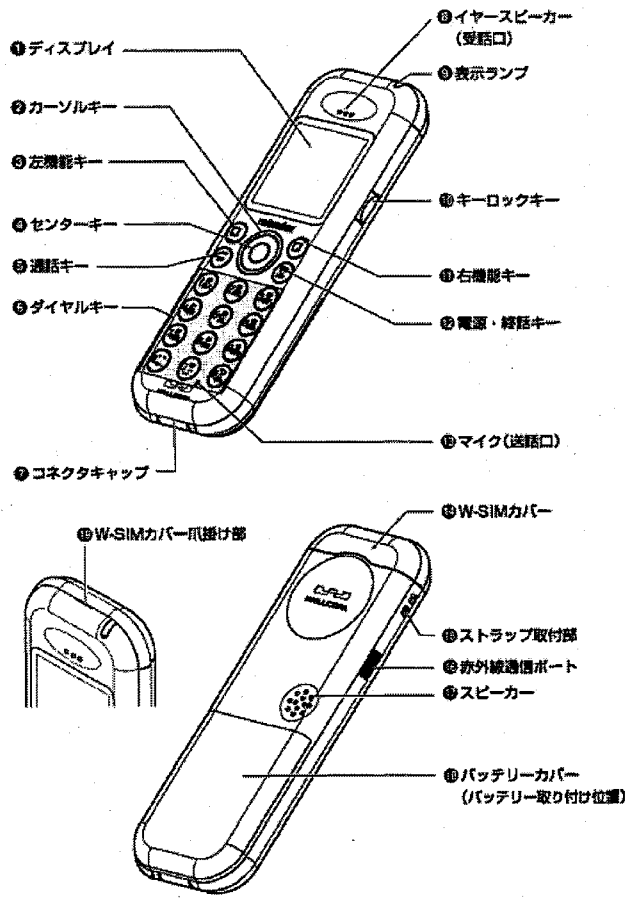


3 被告製品(3)

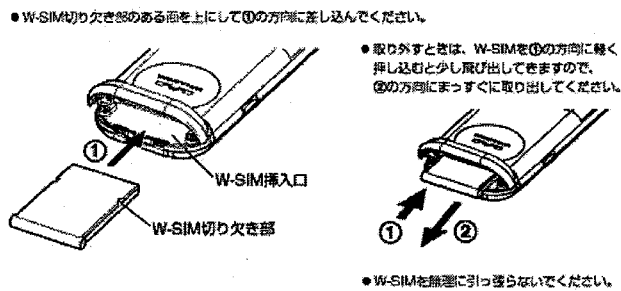
被告製品(3)は、図7及び図8に示す構成のとおりであり、

- a 基地局との間で信号を送受信する多機能通信モジュール(W-SIM)に設けられたアンテナ部と、
- b 通話用音声信号を音声として出力するスピーカ(イヤースピーカ：受話口⑧)と、
- c 入力した音声を通話用音声信号に変換するマイク(マイク：送話口⑬)と、
- d 操作に基づいて操作信号を生成する操作部(キー②ないし⑥)と、
- e 表示信号に基づいて表示する表示部(ディスプレイ①)と、
- f 多機能通信モジュール(W-SIM)のカートリッジ部全体を収納するスロット(W-SIM挿入口)と、
- g 前記スロットに設けられ、前記多機能通信モジュールとの間で前記操作信号と前記表示信号を入出力する信号線、及び前記通話用音声信号を入出力する信号線を含む入出力部と
- h を有することを特徴とする移動体通信端末である。

【図7】



【図8】

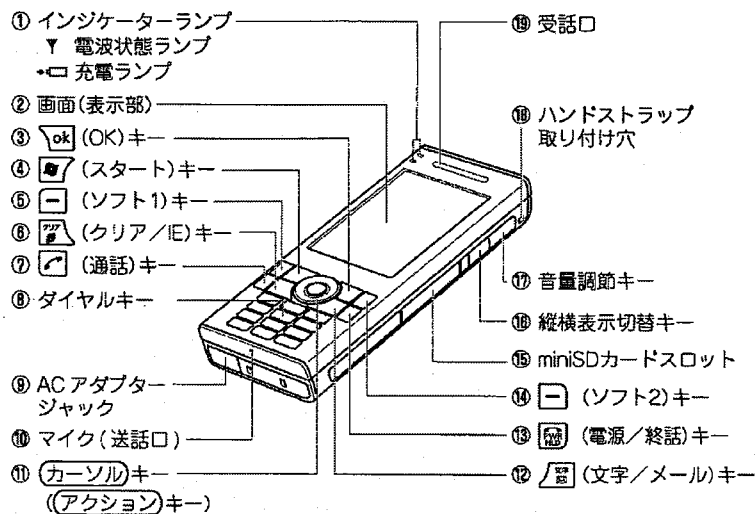


4 被告製品(4)

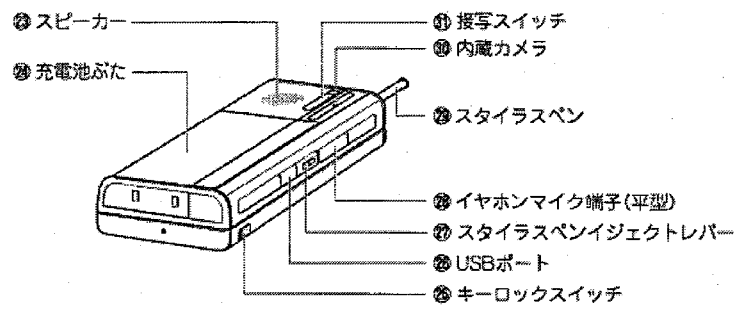
被告製品(4)は、図9ないし図11に示す構成のとおりであり、

- a 基地局との間で信号を送受信する多機能通信モジュール (W-SIM) に設けられたアンテナ部と、
- b 通話用音声信号を音声として出力するスピーカ (受話口⑬) と、
- c 入力した音声を通話用音声信号に変換するマイク (マイク：送話口⑩) と、
- d 操作に基づいて操作信号を生成する操作部 (キー③ないし⑧) と、
- e 表示信号に基づいて表示する表示部 (画面②) と、
- f 多機能通信モジュール (W-SIM) のカートリッジ部全体を収納するスロットと、
- g 前記スロットに設けられ、前記多機能通信モジュールとの間で前記操作信号と前記表示信号を入出力する信号線、及び前記通話用音声信号を入出力する信号線を含む入出力部と
- h を有することを特徴とする移動体通信端末である。

【図9】

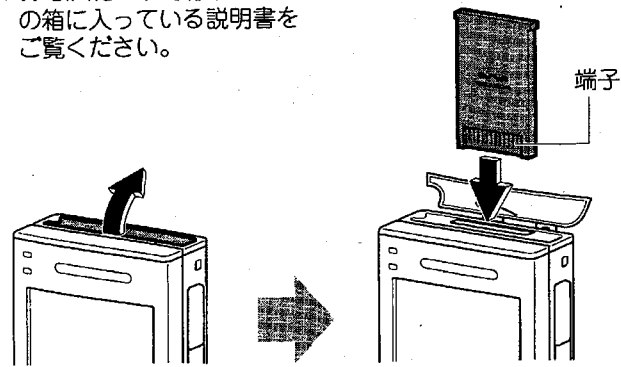


【図10】



【図11】

※ W-SIMについては、W-SIM
の箱に入っている説明書
をご覧ください。



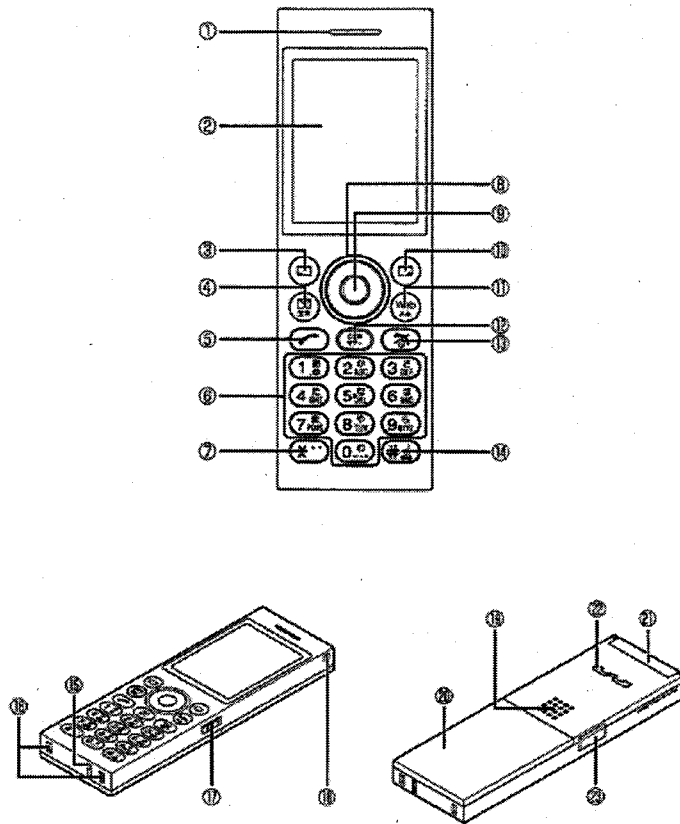
カバーを閉じるときは、きちんと閉じてください。

5 被告製品(5)

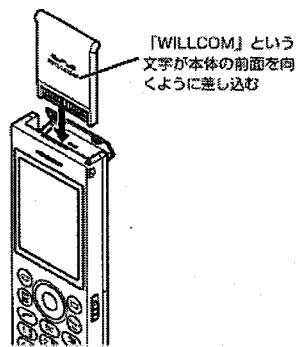
被告製品(5)は、図12及び図13に示す構成のとおりであり、

- a 基地局との間で信号を送受信する多機能通信モジュール (W-SIM) に設けられたアンテナ部と、
- b 通話用音声信号を音声として出力するスピーカ (受話口: レシーバー①) と、
- c 入力した音声を通話用音声信号に変換するマイク (送話口: マイク⑮) と、
- d 操作に基づいて操作信号を生成する操作部 (キー③ないし⑩) と、
- e 表示信号に基づいて表示する表示部 (ディスプレイ) と、
- f 多機能通信モジュール (W-SIM) のカートリッジ部全体を収納するスロットと、
- g 前記スロットに設けられ、前記多機能通信モジュールとの間で前記操作信号と前記表示信号を入出力する信号線、及び前記通話用音声信号を入出力する信号線を含む入出力部と
- h を有することを特徴とする移動体通信端末である。

【図12】



【図13】



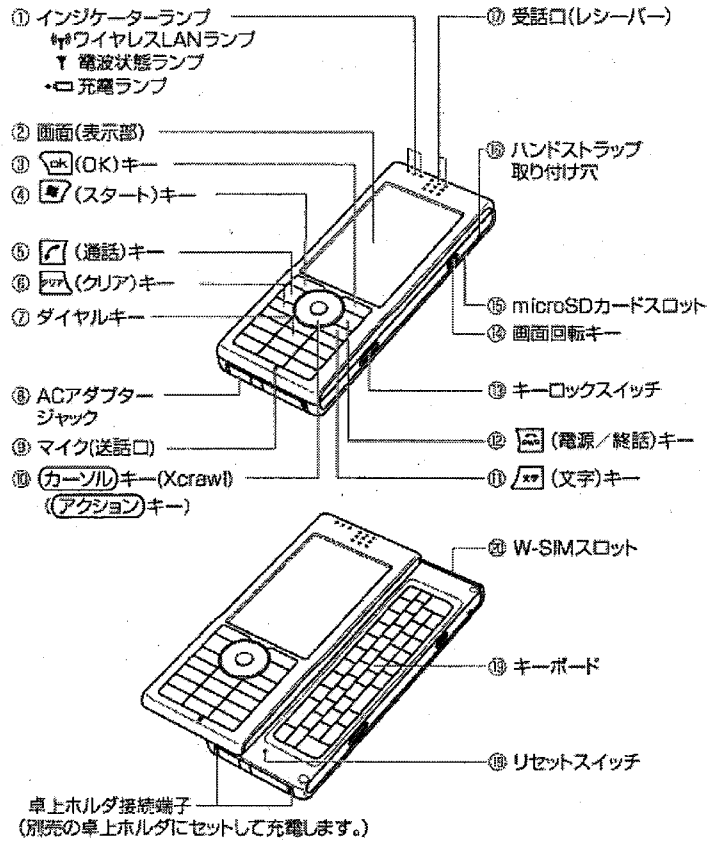
6 被告製品(6)

被告製品(6)は、図14ないし図16に示す構成のとおりであり、

- a 基地局との間で信号を送受信する多機能通信モジュール(W-SIM)に設けられたアンテナ部と、
- b 通話用音声信号を音声として出力するスピーカ(受話口:レシーバー⑰)と、
- c 入力した音声を通話用音声信号に変換するマイク(マイク:送話口⑨)と、
- d 操作に基づいて操作信号を生成する操作部(キー③ないし⑦)と、
- e 表示信号に基づいて表示する表示部(画面②)と、
- f 多機能通信モジュール(W-SIM)のカートリッジ部全体を収納するスロットと、
- g 前記スロットに設けられ、前記多機能通信モジュールとの間で前記操作信号と前記表示信号を入出力する信号線、及び前記通話用音声信号を入出力する信号線を含む入出力部と
- h を有することを特徴とする移動体通信端末である。

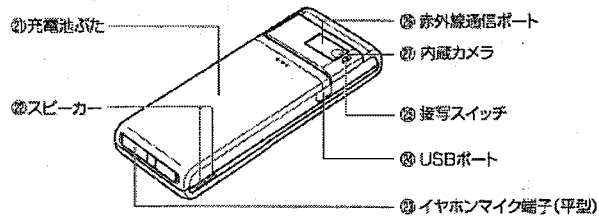
【図14】

正面・右側面



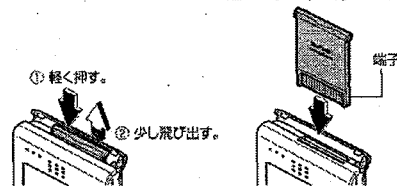
【図15】

背面・左側面



【図16】

W-SIMを指で押し込み、スロットから外れたカードを抜き取ります。端子を見えるようにして端子側からW-SIMを取り付けます。指先で押し込むように取り付けてください。

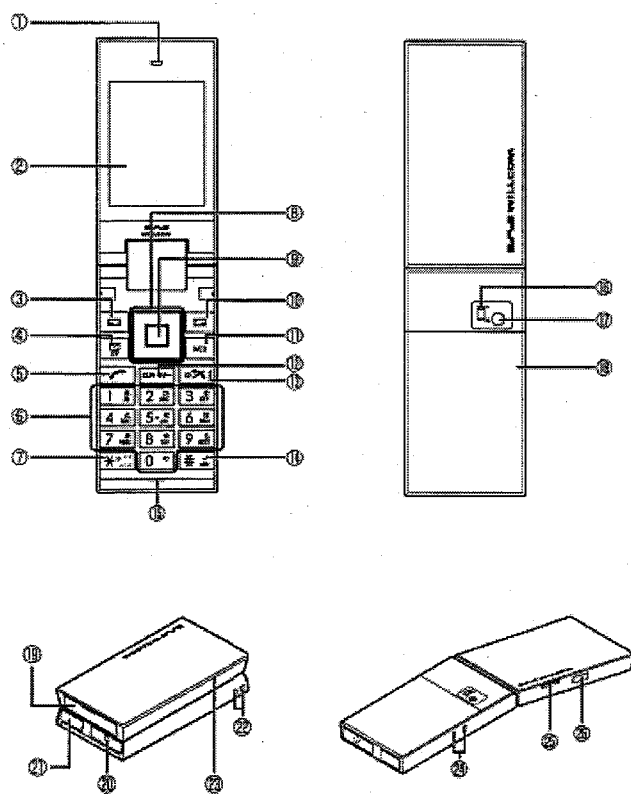


7 被告製品(7)

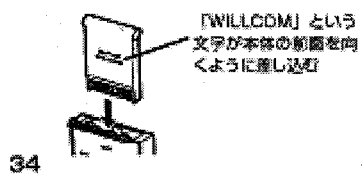
被告製品(7)は、図17及び図18に示す構成のとおりであり、

- a 基地局との間で信号を送受信する多機能通信モジュール(W-SIM)に設けられたアンテナ部と、
- b 通話用音声信号を音声として出力するスピーカ(受話口①)と、
- c 入力した音声を通話用音声信号に変換するマイク(送話口⑮)と、
- d 操作に基づいて操作信号を生成する操作部(キー⑥、⑦)と、
- e 表示信号に基づいて表示する表示部(ディスプレイ②)と、
- f 多機能通信モジュール(W-SIM)のカートリッジ部全体を収納するスロットと、
- g 前記スロットに設けられ、前記多機能通信モジュールとの間で前記操作信号と前記表示信号を入出力する信号線、及び前記通話用音声信号を入出力する信号線を含む入出力部と
- h を有することを特徴とする移動体通信端末である。

【図17】



【図18】



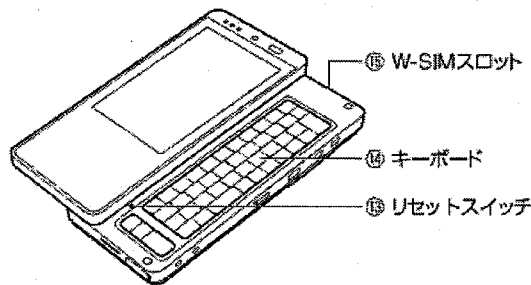
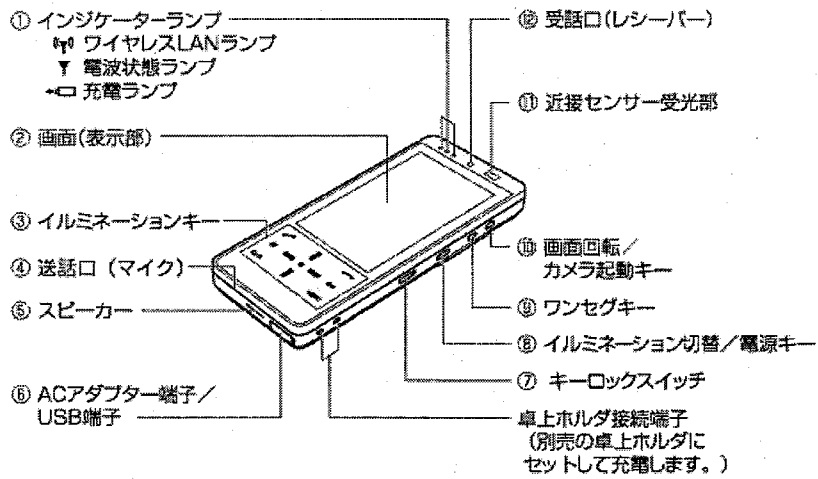
8 被告製品(8)

被告製品(8)は、図19及び図20に示す構成のとおりであり、

- a 基地局との間で信号を送受信する多機能通信モジュール(W-SIM)に設けられたアンテナ部と、
- b 通話用音声信号を音声として出力するスピーカ(受話口:レシーバー⑫)と、
- c 入力した音声を通話用音声信号に変換するマイク(送話口:マイク④)と、
- d 操作に基づいて操作信号を生成する操作部(キーボード⑭)と、
- e 表示信号に基づいて表示する表示部(画面②)と、
- f 多機能通信モジュール(W-SIM)のカートリッジ部全体を収納するスロット(スロット⑮)と、
- g 前記スロットに設けられ、前記多機能通信モジュールとの間で前記操作信号と前記表示信号を入出力する信号線、及び前記通話用音声信号を入出力する信号線を含む入出力部と
- h を有することを特徴とする移動体通信端末である。

【図19】

正面・右側面



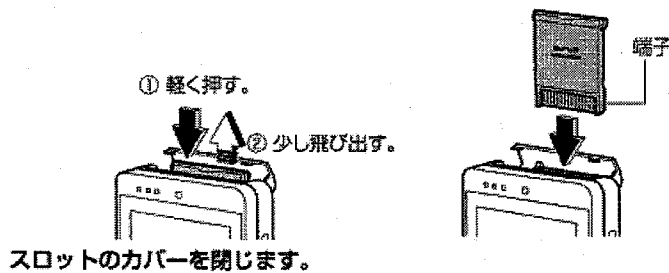
【図20】

取り外す

W-SIMを指で押し込み、スロットから外れたカードを抜き取ります。

取り付ける

端子を見えるようにして端子側からW-SIMを取り付けます。指先で押し込むように取り付けてください。

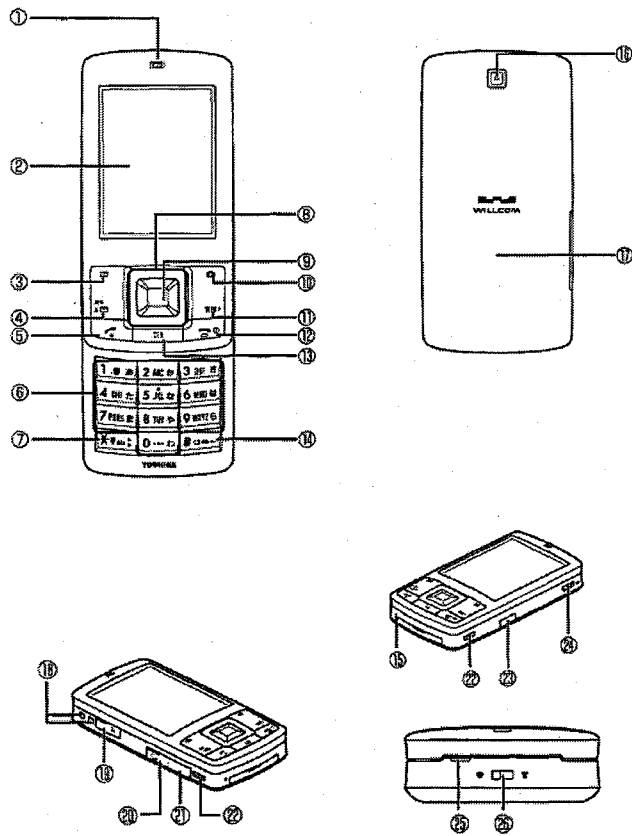


9 被告製品(9)

被告製品(9)は、図2 1及び図2 2に示す構成のとおりであり、

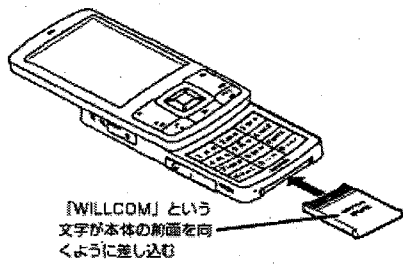
- a 基地局との間で信号を送受信する多機能通信モジュール(W-SIM)に設けられたアンテナ部と、
- b 通話用音声信号を音声として出力するスピーカ(受話口:レシーバー①)と、
- c 入力した音声を通話用音声信号に変換するマイク(送話口:マイク⑬)と、
- d 操作に基づいて操作信号を生成する操作部(キー④ないし⑧)と、
- e 表示信号に基づいて表示する表示部(ディスプレイ②)と、
- f 多機能通信モジュール(W-SIM)のカートリッジ部全体を収納するスロットと、
- g 前記スロットに設けられ、前記多機能通信モジュールとの間で前記操作信号と前記表示信号を入出力する信号線、及び前記通話用音声信号を入出力する信号線を含む入出力部と
- h を有することを特徴とする移動体通信端末である。

【図 2 1】



【図 2 2】

3 W-SIMを挿入し、指先でW-SIMを押し込み、さらに「パチッ」と音がするまでつま先で押し込む



「WILLCOM」という文字が本体の前面を向くように差し込む